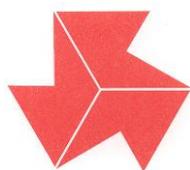


令和2年度

## 北信高等学校新人体育大会登山競技会

# チャレンジング



## 北信高校新人体育大会

**挑戦的に・意欲的に・やりがい求めよう**

期 日 令和2年(2020年)10月10日(土)

会 場 長野市七二会 地藏峠駐車場・陣馬平トレッキングコース

主 催 北信高等学校体育連盟

主 管 北信高等学校体育連盟登山専門部

北信高等学校体育連盟ホームページ

<http://www.ngn-hssp.org/hokusin/>

日 程

10月10日(土) 地藏峠駐車場

9:40 受 付

10:00~10:15 開会式

10:30~15:30 競 技

16:00~16:30 閉会式

- 【大会役員】 大会長 鈴木 道穂（中野立志館）  
 副大会長 宮澤 伸明（長野南） 本田 健一（須坂） 三澤 秀樹（長野商業）  
 会場長 山崎 宏（長野吉田）  
 大会委員長 矢野 清隆（中野立志館）  
 大会副委員長 福島 伸一（長野吉田）
- 【競技役員】 総務委員長 福島 伸一（長野吉田）  
 審査委員長 河崎 直茂（飯山）  
 審査委員 坂本 郁哉（飯山）  
 救護 三石 達也（屋代）

【参加者名簿】

令和2年(2020年)年度北信高等学校新人体育大会 登山競技会 参加者名簿

男子 18名

No.	学校名(人数)	氏名 ①②・・・学年
1	飯山(7)	上倉 琉希 ② 小林 恭太 ② 小林 豪 ② 金井 晴汰 ①
		河野 祥全 ① 小林 慎太郎 ① 山本 崇友 ①
2	須坂(2)	山野 隼穂 ② 青木 綾哉 ②
3	長野西(3)	佐藤 大地 ② 市川 輝樹 ① 横澤 弦大 ①
4	屋代(6)	松本 壮樹 ② 熊木 大地 ② 土居 尚輝 ② 伊香賀 太一 ②
		小林 環太 ② 坂口 秀人 ②

女子 4名

No.	学校名	氏名 ①②・・・学年
1	飯山(1)	高橋 幸桜子 ②
3	長野西(2)	鹿野 日南子 ② 高原 蛭 ② 武井 真愛 ②

顧問・役員 10名

No.	学校名	氏名
1	飯山	河崎 直茂, 坂本 郁哉
2	須坂	島田 嘉一, 川上 良, 松尾 浩
3	長野吉田	福島 伸一
4	長野西	佐藤 増夫, 藤田 咲子, 宮崎 亜希子
5	屋代	三石 達也

【開閉会式次第】

10月10日(土)10:00~10:20

- 〈開会式〉
1. 開式通告
  2. 大会会場長挨拶
  3. 選手宣誓
  4. 競技役員紹介
  5. 諸連絡
  6. 閉式通告

10月10日(土)16:00~16:30

- 〈閉会式〉
1. 開式通告
  2. 講評・成績発表
  3. 表彰
  4. 大会長挨拶
  5. 諸連絡
  6. 閉式通告

【事故対応について】

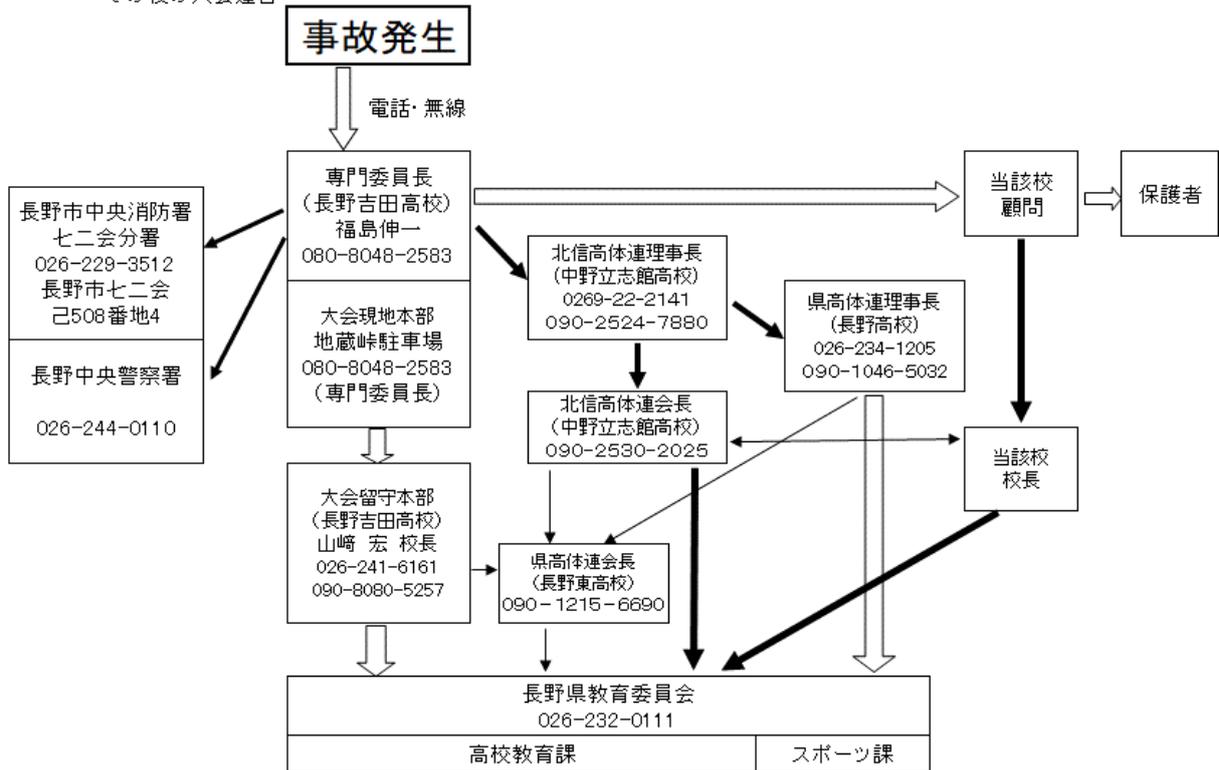
大会中の事故対応について(緊急連絡網) 個人情報が含まれますので取り扱いに注意願います。

【報告内容】

- ア) 学校名
- イ) 氏名 学年 性別
- ウ) 事故状況
- エ) 措置 処置内容
- オ) その他
  - ・連絡先の確認
  - ・その後の大会運営

【優先順位】

- ①
- ②
- ③
- ④



事故発生時は、迅速に関係機関と連絡を密にもち、事故後の対応には指示・助言を得る。

事故発生後は、事故記録を綿密に残す。(記録者を決定する)

救急車で搬送する場合には、引率職員が同乗し、搬送先が確認でき次第、学校・保護者へ連絡をする。

大会の問い合わせ先

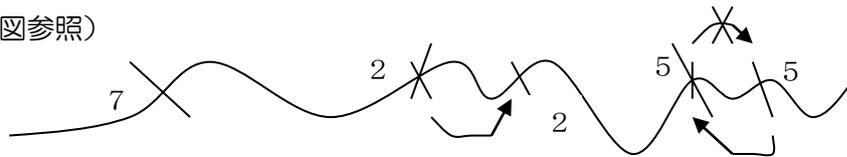
長野県高等学校体育連盟  
北信登山専門部 福島伸一

〒3381-8570 長野市吉田2丁目12番9号  
長野県長野吉田高等学校  
TEL (026) 241-8181  
FAX (026) 241-9737

## 【諸注意】

### (1) 競技について

- ① 競技はラインオリエンテーリング形式による男女別個人戦とする。
- ② 順位は、体力点(40点)、読図点(60点)の合計得点が高いものから順位づけを行う。
- ③ 競技コースは陣馬平トレッキングコースを使い、「地蔵峠駐車場(スタート)→萩野城コース(左回り)→地蔵峠→陣馬平スカイコース(左回り)→地蔵峠(ゴール)」とする。規定時間(競技前発表)を設ける。規定時間以内にゴールできた場合は、体力点を満点とし、遅れるごとに減点をしていく。打ち切り時間(競技前発表)以後のゴールは失格とする。またコースを大きく外れて歩行した場合も失格とする。
- ④ 競技地図は運営側で用意し、選手へ配付する。選手は記入するための黒ボールペンを携行する。競技地図をゴール時に提出する。
- ⑤ 読図点は、競技コース上に設置された12カ所のポイントの1カ所につき5点とし、正解の合計点とする。読図精度は前後1mmとする。ポイント地点は、競技地図のコース(赤線)上に黒ボールペンで引いた線の交点として記入する。交点の近くにポイントについている数字を記入する。なお訂正する場合は、正しい地点に記入し、誤って記入した所は×をして、→を引いて正しい地点を明示する。(下図参照)



- ⑥ 競技中の携帯電話、スマートフォンの使用は原則禁止する。ただし、道迷いや事故等の緊急時連絡用として封印して携行する。(ゴール時に封印を点検する)
- ⑦ 時間計測のための腕時計の使用はよいが、位置・標高を計測する機能のついた機器(GPS、GPS機能付き腕時計等)の使用は禁止する。
- ⑧ 競技における服装、装備、行動は、安全な登山活動に適したものとする。
- ⑨ 安全を第一に優先して、道迷い等に注意する。進路指示マークでは指示に従い進む。進入禁止マークがあるところは進まずに戻る。
- ⑩ 競技コースでは他の歩行者に迷惑のかからないように、また交通事故には十分に気をつける。
- ⑪ 事故発生時は近くにいる役員に通報するか、あるいは携帯電話、スマートフォンにて通報する。  
対処については大会本部の指示に従う。必要に応じて緊急連絡網にて、学校・家庭等へ連絡をする。

### (2) 大会全般について

- ① 10月初旬の日帰り山行に必要な服装・装備・食糧を携行する。雨天時や競技終了後の冷え対策に、着替え等を準備する。
- ② 熱中症対策として、十分な水分を準備し、補給する。
- ③ 熊や蜂などの危険に十分注意をするとともに、熊除け鈴の携行など必要な対策を講ずる。
- ④ トレッキングコース使用にあたっては美化に努める。ゴミは持ち帰る。
- ⑤ コロナウイルス感染予防のため、至近距離での会話を避け、マスク着用などの必要な対策を講じる。